

編集後記

△本誌もこれで創刊以来十号を数えることになった。昭和三十六年に「別大國語国文」として誕生してから数多くの研究者、教育者の玉稿を戴いて現在にいたったわけで、ここに改めてお礼申し上げる。勿論、直接執筆された方々ばかりでなく、物心両面でご支援下さった方々に対しても厚く感謝する次第である。

△本号は時代順に編んでみた。上古から現代、そして漢文学と相当幅のある内容を盛り得たと思う。積極的にご批評願えれば幸である。

△十号、よかれあしかれこれで一つのサイクルを記したことになる。われわれは次号からすっかり新たな気持ちで踏み出したい。目を一地方に固定して動脈硬化することのないよう自戒し、日本ばかりでなく世界の学界の動向を見据えて、謙虚に研鑽努力したいと思う。

(首藤)

別府大学 国語国文学 第十号

昭和四十三年十月二十六日発行

発行者 松 本 義 一

発行所 別府市北石垣
別府大学 国語国文学会
電話(〇九七七)⑥〇一〇一番

振替 下関三八二八番

印刷所 別府市野口中町六一〇
日新印刷株式会社
電話(〇九七七)③三二八八番